

雲が希望を呼んでいる

ホームページアドレス [http:// www.ohtemachi.jorne.ed.jp/](http://www.ohtemachi.jorne.ed.jp/)

学校だより

R4・1・20

大手町小学校

第9号



雪が解けたら . . .

新年、明けましておめでとうございます。令和4年がスタートしました。1月16日（日）、こんな新聞記事に出会いました。ご紹介します。

海部俊樹元首相が9日、91歳で死去したとの報道があった。その海部氏。実は上越選出の政治家とある有名なエピソードを残している。いわゆる「雪解け問答」といわれるものだ。昭和52年の予算委員会。当時、海部氏は文部大臣。その大臣に質問したのが、新潟4区（現6区）選出の木島喜兵衛衆院議員（社会党）。木島氏は「テストで雪が解けたら何になるかと出題されたらどう答えますか」と問い、海部氏は「水になると答えます」。木島氏は、「テストではそれが正解。ただ春を待ちわびている地域の人が、雪が解けたら春になると答えるのは不正解なのか」といったやりとりだ。この質問は本来、当時の学歴社会など教育の在り方を考える一例として挙げたと思われるが、上越の先人は雪国に暮らす人の「情」として、「雪解けを待つ気持ち」をこれまで時に話題にすることがある。昨年の大雪、そして今季も雪の季節はまだまだ始まったばかり。油断はできない。だからこそ、雪解けの先にある咲き誇る桜、春耕の喜びを地域の皆さんと共有したい。

（上越タイムス 1月16日付け「波動」コラムより転載）

現在、新型コロナウイルス感染症の第6波のまっただ中に直面している子供たち。今年も昨年のような大雪に見舞われるかもと、心づもりをする子供たち。雪国越後高田をふるさともつ子供たちは、想定外の出来事や正解のない問題に対しても、獲得した「知恵」と温かく柔らかな「心情」を重ねながら、粘り強く立ち向かっています。雪解けの先にある景色を心待ちにしながら . . .

今年も、職員一同が力を合わせ、一人一人の子供の確かな成長につながるよう教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

3学期はじめの子供たち



1年生 雪遊びは楽しいな。



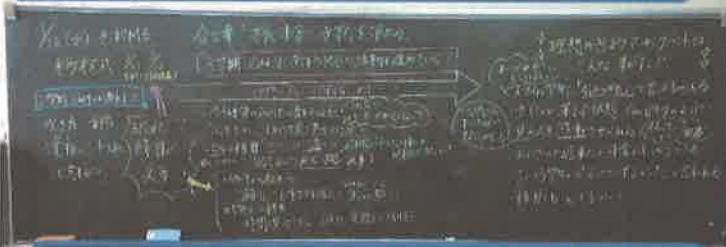
2年生 あるるん村にレシピ紹介



4年生 生き物の生態系や外来種について学ぼう



3年生 冬の朝市の様子は？



5年生 きぼうマーチングバンドの理想の姿は？



6年生 なかよし学習始動！

【今後の予定】

<1月>

- 21日(金) 5・6年スキー教室(池ノ平スキー場) ※2月中下旬に延期予定
- 28日(金) 3・4年スキー教室(池ノ平スキー場) ※2月中下旬に延期予定

<2月>

- 9日(水)～10日(木) 大手町小学校オンライン研究会(予定)
- 15日(火) 移行学級(予定)
- 17日(木) 大手町小学校区子ども育成会 ※書面報告
- 21日(月) マーチングバンド移杖式(全校児童向け)(予定)
- 22日(火) マーチングバンド移杖式(5・6年保護者向け)(予定) 第3回PTA運営委員会(予定)

<3月>

- 2日(水) 第3回学校運営協議会(予定)
- 4日(金) 5限授業参観、学年末PTA、PTA総会(予定)
- 11日(金) 6年生を送る会
- 23日(水) 第3学期終業式
- 24日(木) 第110回卒業式



※今後の感染状況によっては、予定が変更になる場合もございますので、ご承知おきください。